

2022年度

学年・学級経営年間プログラム



附属釧路義務教育学校前期課程 研究部

義務教育学校 2年目

附属釧路義務教育学校の教育目標

個性と協働性を尊重し、
たくましく生きる人間

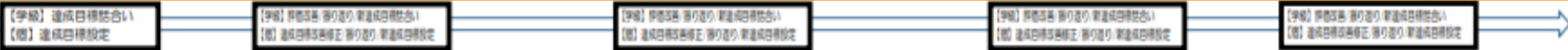
前期課程教育目標【1～6年生】

あかるく

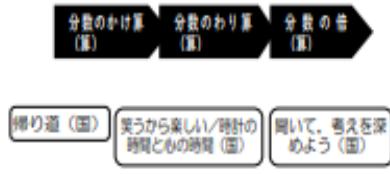
かしこく

なかよく

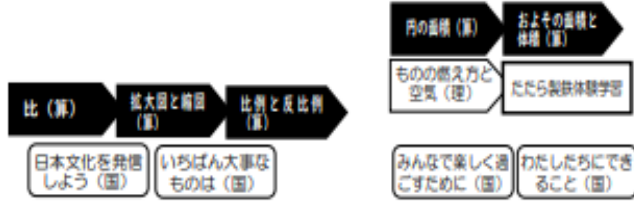
たくましく



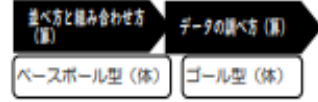
-わかりやすく説明するプロジェクト-



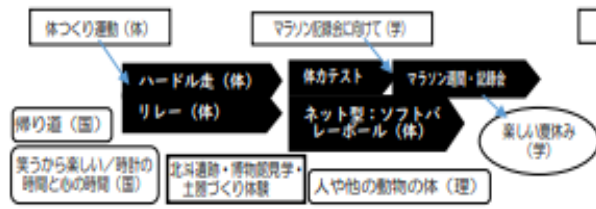
-算数を探るプロジェクト-



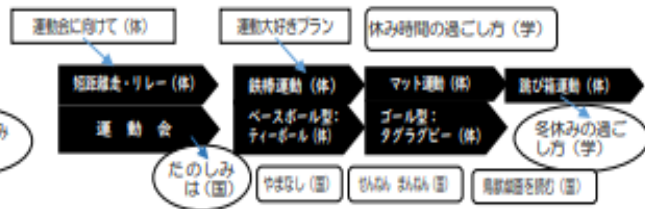
-データを使いこなすプロジェクト-



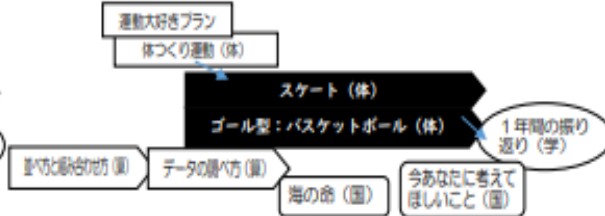
-楽しいを広げるプロジェクト-



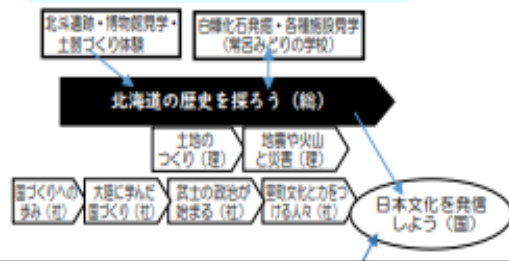
-面白さを考えるプロジェクト-



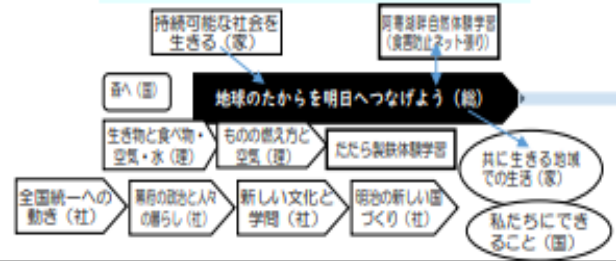
-運動と向き合うプロジェクト-



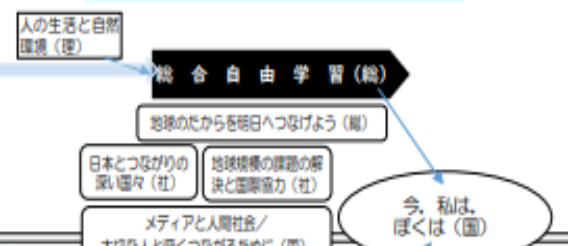
-北海道の歴史発見プロジェクト-



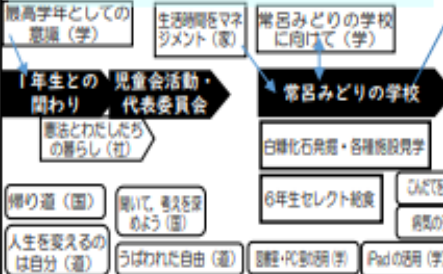
-持続可能な地域社会づくりプロジェクト-



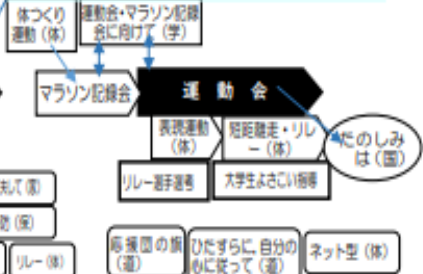
自分づくり-自分らしく生きるプロジェクト-



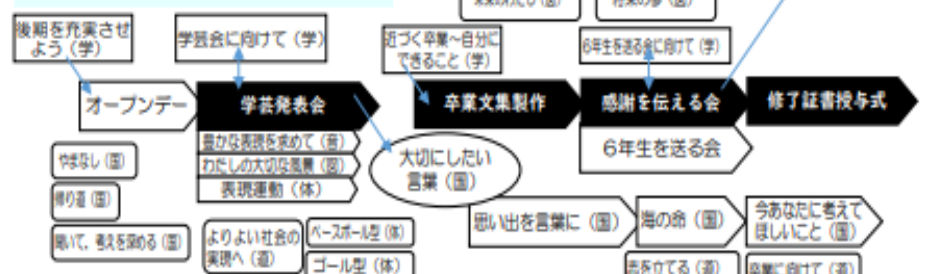
学校・学年づくり-共に成長しようプロジェクト-



学校・学年づくり-全員笑顔プロジェクト-



学校・学年づくり-全員魅了プロジェクト-



「年プロ」～プロジェクトづくりの考え方～

- 1 「知りたい!」「できそう!」「やりたい!」
が生まれる魅力あるプロジェクト
- 2 「こんな力が大切だと思う」と目標をもち、
更新していけるように
- 3 「互いの強み」を生かし、「Ls・Fs」が
発揮されるように
- 4 「できた!」「こんな力がついた!」
を振り返られるように

年プロ = 効果的な指導



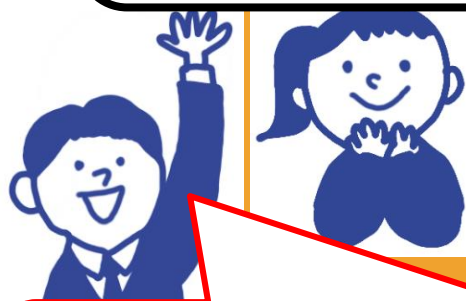
1 「知りたい!」「できそう!」「やりたい!」 が生まれる魅力あるプロジェクト

すてき 発見 プロジェクト

「すてき」って、何？



この前の花いっぱい運動で
まちの歩道がすごくきれいになったよ



これまで、たくさんの「すてき」があったんだね！
もっと「すてき」を見つけたいな！

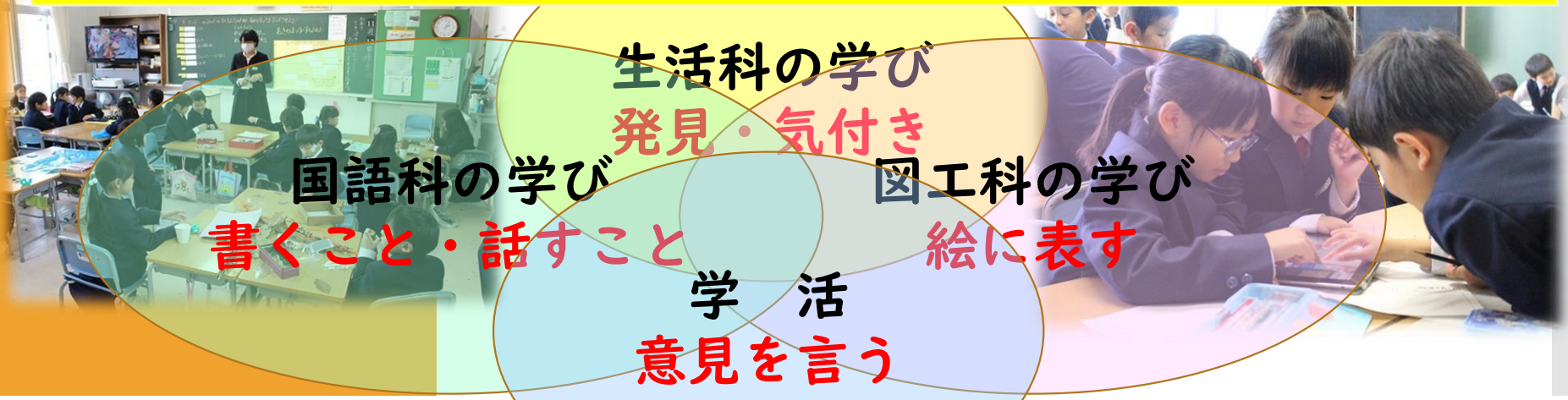
その時、まちの人が
やさしく教えてくれたよ



2 「こんな力が大切だと思う」と目標をもち、更新していけるように

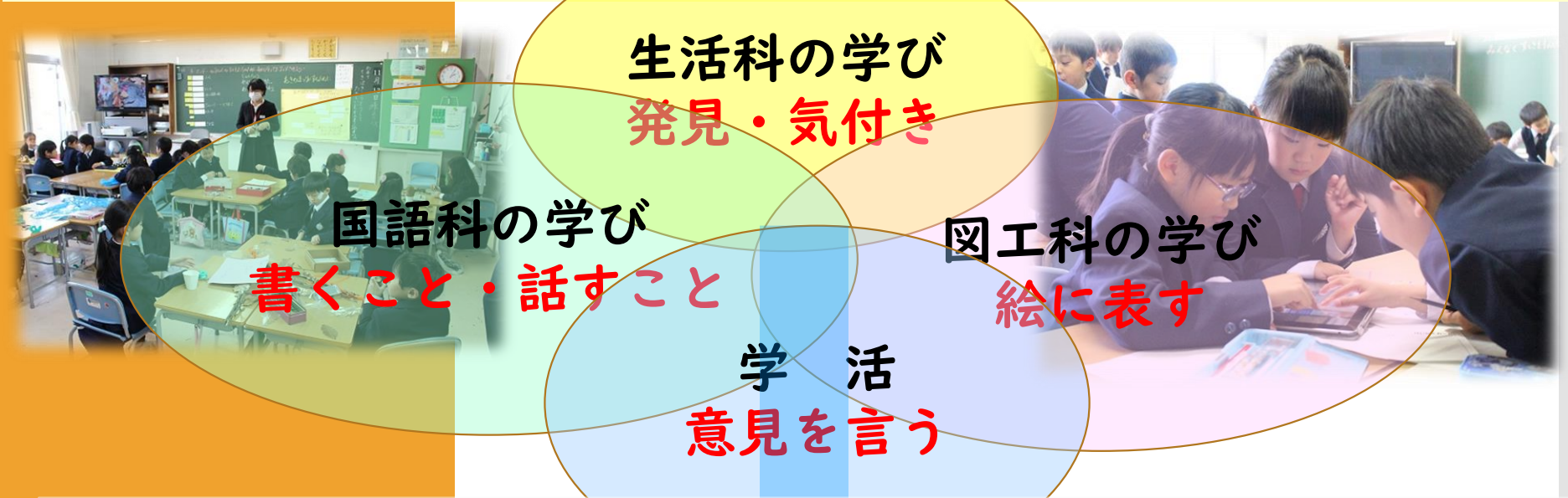


だれが、何をしているのか、よく見よう



このすてきが続いていくために、自分たちにできること

3 「互いの強み」を生かし, 「Ls・Fs」が 発揮されるように



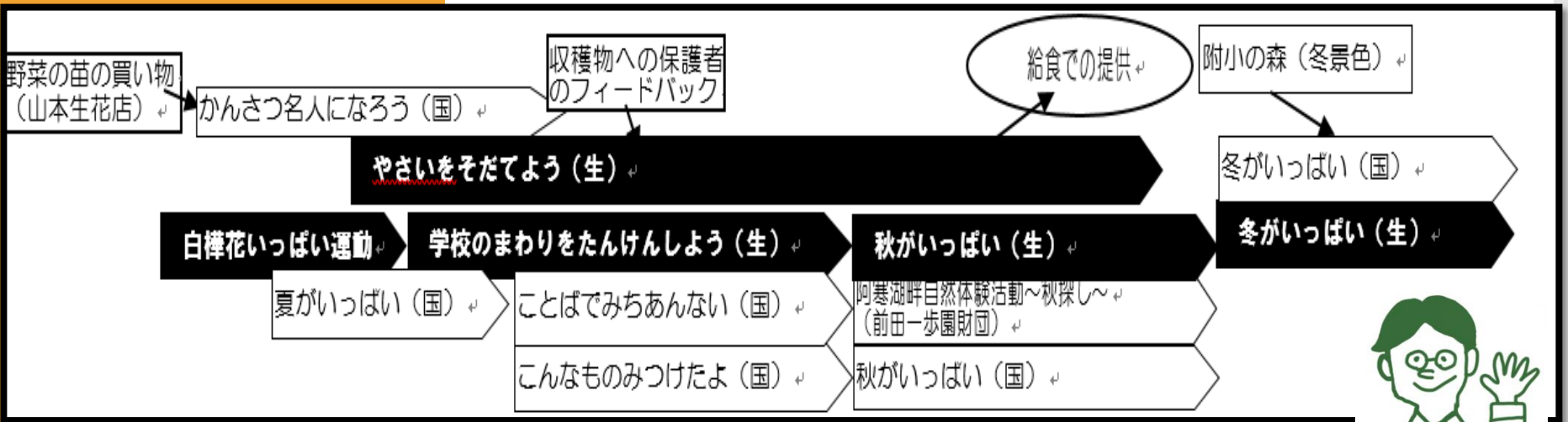
リーダーシップ・フォロワーシップ=それぞれの強みの発揮

強み ⇔ 弱み

得意 ⇔ 不得意

協働 ・ 対話

4 「できた!」「こんな力がついた!」 を振り返るられるように



すてき発見プロジェクトはどうだったかな?

この時、〇〇さんがね・・・

協働的に
得意を発見

得意

私は、〇〇を頑張ったよ!

振り返る

自分のよさを自覚する



◆ 学びの地図としての「年プロ」

子供との共有と意識化、

保護者の皆様との繋がり へ

■ 学年通信で、子供の様子を伝える

保護者の皆様をお願いしたいこと

- ・ プロジェクトの様子（学校のこと）について、お子様と共に会話する

全員が楽しく笑顔になる運動会プロジェクト

いよいよ明日は第54回大運動会です。子供たちは、最後の運動会に向け、(全員・笑顔・最高の思い出)をキーワードに、よさこいや学級対抗全員リレー、各実行委員会の活動等、毎日精力的に取り組んできました。

自分たちだけではなく、1年生、観客を含めた「全員」が笑顔になるために何が必要かを考え続けて取り組んできたプロジェクト、新YOSAKOIでは、「みんなで動きや声をそろえたい」「筋肉痛で足が動かないけど、最後まで踊り切りたい」「コロナの状況でも笑顔で全力を出して踊ることはできる」など、日々の疲れがありながらも、常に前向きに、自分にできることを考え、励まし合いながら取り組む姿が多く見られました。

このような姿からどのような状況においても目標に立ち返り、責任感をもって自分の役割を果たし、協働的により良いものを創り上げていく力の高まりを感じました。短い期間でここまで成長していった子供たちの姿に担任一同感心しています。

当日は、今できる全力を尽くし、高め合ってきた力を発揮し、会場全体を魅了していく6年生の姿に期待しています。

※50m徒競走の走順が確定したので御確認ください。(男子のみ変更があったのでお知らせします。)



◆ 「すてきはっ見プロジェクト」が進行中です！

□ 学校を飛び出し、5日(火)と6日(水)に阿寒湖畔自然体験学習、7日(木)に白樺地域町探検へと出掛けて行った2年生の子供たち。様々な場面でその場所ならではの「すてき」をたくさん発見することができました。

□ 阿寒湖畔自然体験学習では、附小の森の秋と阿寒湖畔の森の秋との違いに気付き、「附小の森よりもたくさんきのこがあるよ」「秋の紅葉がとってもきれいだったね」「自分の顔ぐらいの大きな葉っぱがあるよ」「ボックの暖かい環境があるから、コオロギもたくさんいるんだね」など、「秋のすてき」を阿寒の豊かな自然環

◆ 阿寒湖畔の森で、秋の「すてき」を見つけたよ！

□ 白樺地域町探検では働く人々の思いに触一をしてみて、白樺地に繋がっているんだね姿が素敵でした。



家庭と学校が繋がりが合いながら
子供の姿、育ちを語り合えることができる

◆ 学びの地図としての「年プロ」

子供との共有と意識化、

保護者の皆様との繋がり へ

■ 附小ハンドブックの活用

保護者の皆様をお願いしたいこと

- ・ 附小ハンドブックの「御家庭から」欄に、お子様の成長・頑張りを記述する

プロジェクトの振り返り(1)
 高まった力は、考える力と協力する力
 です。なぜなら、考える力は、実行を目的取り
 紫目みやらの学ジャンプで考えたからで
 す。また、協力する力は、8の学ジャンプで
 先生から よく考え、何度もチャレンジ、協力し、励み合う姿勢が大切だと
 御家庭から 8の学ジャンプのことがとても感動しました!

プロジェクトの振り返り(1)
 グループの3人組で協力して、
 1のくま、2のくま、3のくまをたのしく
 みんなで協力して、1、2、3の
 人になった。
 先生から 前回は水そうにするために、なんでもおもしろいおもちゃをいじって、
 御家庭から 前回は水そうだったので、2つもつくってました。
 いえがざらえているときも、とてもきれいでした。

子供の学びを共有し、認め励ますことで
 子供たちの自己肯定感向上へ

2022年度

学年・学級経営年間プログラム



附属釧路義務教育学校前期課程

研究部